

市民ワークショップ まとめ

○市民ワークショップ概要

目 的：2060 年を見据えたまちづくりのビジョンである「人口ビジョン」と、その実現に向けた具体的なアクションプランとして策定する「総合戦略」に市民目線のプランを盛り込むこと。

日 時：平成 27 年 8 月 9 日（日）13 時～16 時

場 所：金光公民館 3 階研修室

目 標：行政と市民の“将来ビジョンの共有”（浅口市はこの先どんなまちを目指すのか。）

行政でできること、市民でできることのイメージづくり。

参加者：市内在住・在勤・在学の中学生以上の人 21 人

（コミュニティ代表者、商工会青年部員、子育て団体関係者、高校生 ほか）
事務局 9 人

内 容：ワークショップ（ワールドカフェ）

テーマ：①浅口市における安定した雇用を創出する

②浅口市への新しいひとの流れをつくる

③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

④時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

参加者は上記 4 つのテーマのテーブルをツアーし（15 分×4 ラウンド）、テーマに関する浅口市の現状、課題、将来に向けての思い、アイデアを出し合った。

その後、各テーブルを再度めぐり、「いいな」と思う（共感できる）意見に付箋を貼った。

○市民ワークショップまとめ方

- ・テーマごとに出された意見（模造紙に書かれた意見）を順不同で箇条書き
- ・付箋の数（共感の数）は、フォントのポイントに反映

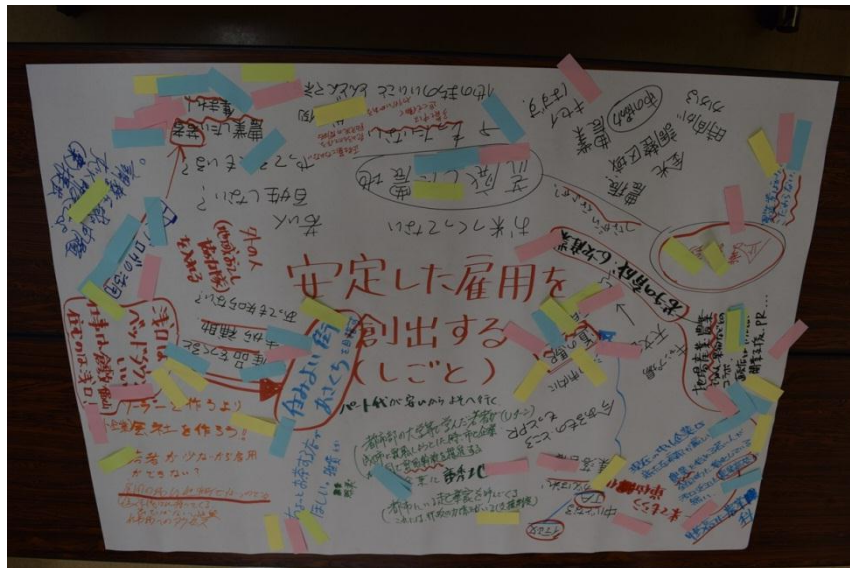
付箋の数	0～1 枚	10.5 ポイント
	2～4 枚	14 ポイント
	5～9 枚	18 ポイント
	10 枚以上	24 ポイント

○まとめ結果

次頁以降

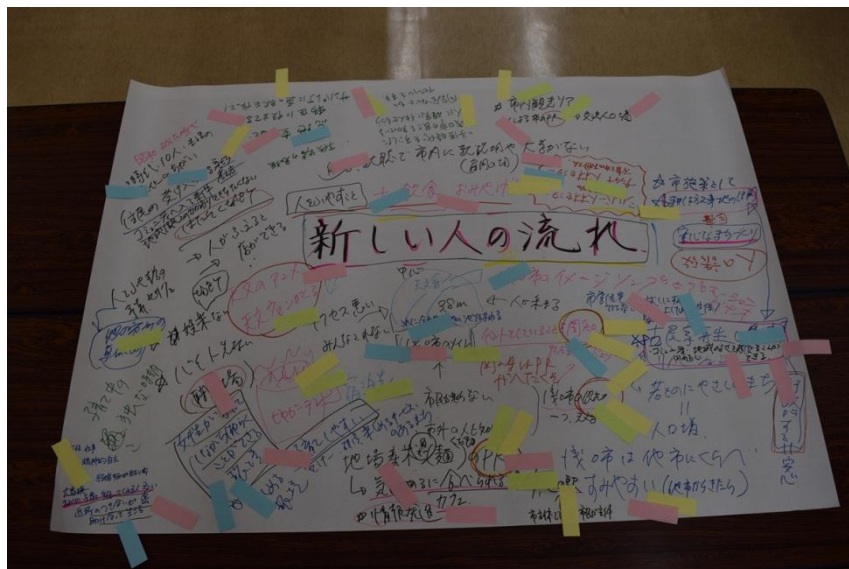
- ・ **住みよい街あさくちを目指す** 5
 - ・ パート代が安いからよそへ行く 0
 - ・ 今あるもの、ところもって PR 0
- ・ **雑貨屋さんとかちょっとお茶する店がほしい** 3
- ・ **都市部の大学等で学んだ若者が(Uターン)浅口市に就職しようとした時、市と企業が合同で就職斡旋を推進する** 2
 - ・ 中小企業にて誘致 1
 - ・ 都市に起業家を呼んでくる。これには行政の力添えがいる(支援制度) 1
 - ・ 集落営農 1
 - ・ 集落営農の中心となるJAにがんばってほしい 1
- ・ **現在の中小企業は新たな雇用が厳しい。農業を始める若い人が全国的に増加している。浅口近辺に農業高校が無い** 3
 - ・ 鴨高に農業科 1
- ・ **地場産業・農業 そうめん、果物などとのコラボ。直売店とか加工とか。開業支援・PR…** 7
- ・ **若手の育成・6次産業** 2
- ・ **キャンプ場、天文台をPR 雇用** 2
 - ・ 外の人(地域おこし協力隊)を入れる 0
- ・ **浅口市内に道の駅** 6
- ・ **企業誘致** 3
- ・ **製造業ばかりにこだわらない** 3
- ・ **荒廃した農地が企業誘致につながらないか** 4
- ・ **金光 農振 調整区域 時間がかかる。農業規制をはずす。市の協力** 1

- ・ 子育て中は近くで働く。やりがいがある。 0
- ・ 正社員になれない。売れるものを作る。販売先の開拓 0
- ・ 他の街のいいことどんどんマネを！ 4
- ・ 農業したい若者を集める 8
- ・ FB やブログを活用 5
- ・ 浅口はベットタウンでいい。仕事は倉敷・福山住むのは浅口！ 6
- ・ ソーラーを作るより会社(中小企業)を作ろう！ 1
- ・ 若者が少ないから雇用ができない？ 1



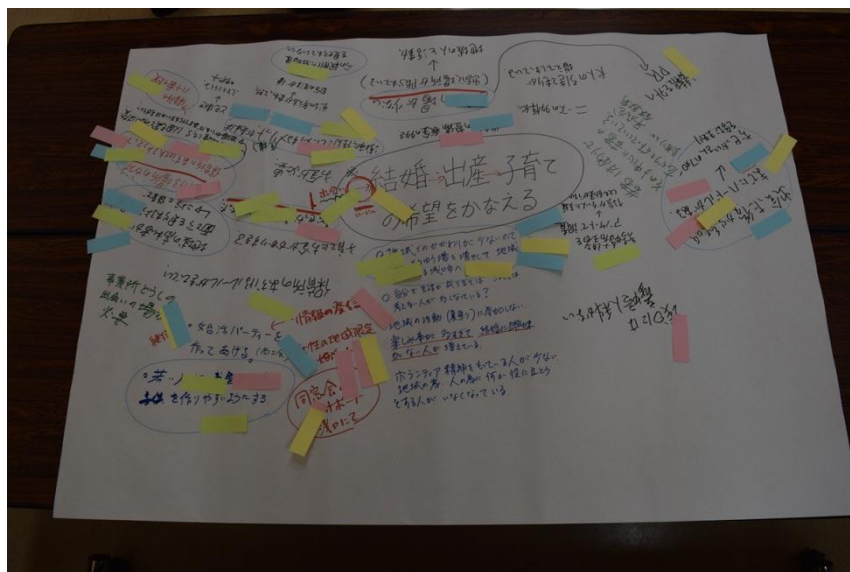
- ・ 人を増やす為の予算・政策を。他の市町の真似でも可 1
- ・ 女性 仕事 精神的自立 結婚するのが当たり前 1
- ・ 大家族 まわりに子育て手伝ってくれる人多い。近所の付き合いが密。
助け合って生活 2
- ・ 女性が子育てしながら働くことができる環境。楽しめる子育てしやすい環境。セミナー、研修、楽しめるサービスのあるまち 3
- ・ 子育て中の孤独な時期、娯楽がない、バイト先がない 1
- ・ 天文のアニメ。天文ファンがくる 2
- ・ ビアガーデン 2
- ・ 宿泊先 1
- ・ 天文台 アクセス悪い 人が来ない 0
- ・ 天文台 浅口市のメイン 4
- ・ イベントをしていることを周知する 鴨方駅へ 2
- ・ 浅口市の認知 3
- ・ 地場産業(漁、麺、くだもの)のPR 5
- ・ 浅口のものが気軽に食べられる場所 カフェ、道の駅 1
- ・ 行政の情報発信が不十分 浅口市で行っている施策(子育て、環境教育など)やイベントなどをもっともっと周知・PRしてほしい 1
- ・ 浅口市のイメージソング、プロモーションビデオ 1
- ・ 古民家の再生 コミュニティ、地域のよさを感じることが出来る 7
- ・ 若者にやさしいまち=人口増 0
- ・ 浅口市は他市に比べ住みやすい(他市から来たら) 2
- ・ 耕作放棄地の活用 1

- ・ シルバー人材センターならぬプラチナ人材センター
子育て中のお母さん 5
- ・ 子供時代を過ごした浅口市のよさを知っている人に確実に住んでも
らう。同窓会などでもっとアピールする 3
- ・ 耕地・空き家など移住に役立つ 4
- ・ サンパレアに道の駅を 3
- ・ 人を増やすこと+おみやげ+飲食 2
- ・ 進学、就職で市内に就職地や大学がない 1
- ・ 市内観光ツアーによる市のPR→交流人口増 5
- ・ 時代、個人、生活、文化の違い 住民の受け入れる気持ち、考え方、
コミュニティへ入る条件 2



- ・ 働ける場所の確保 3
 - ・ 共働きは扶養控除のサポート 0
 - ・ お金が必要 0
 - ・ 生活の考え方が変わってきた。自分の生活が1番 0
 - ・ 保育所に預けるルールが厳しい 0
 - ・ 子育てにお金がかかりすぎる 0
- ・ 保育所に預けられるよう徹底 4
 - ・ 2人目を出産したら、1人目も家で見るのは大変。祖父母がいれば預けられないのはおかしい。 1
 - ・ 保育所のハード面の充実 1
 - ・ 保育所の整備、税金の多さ 1
- ・ 地域の高齢者が面倒を見られるような場所 3
- ・ “おせっかいさん”がいなくなった 3
- ・ 浅口市に住むことに対するメリット(支援)があれば 6
 - ・ 今の親世代に結婚像を見せられていない 1
 - ・ 出会いの場が少ない 1
 - ・ ニーズの多様化 0
 - ・ 大人の引きこもりが増えてしまっている 0
 - ・ 情報を外へPR 1
 - ・ 若者1本釣りでその子中心に若者の広がりを作っている。夏祭りとか平成会。金光駅前 0
- ・ 出会った後から結婚までにハードルがある 9
 - ・ 結婚希望者をアンケートで調査(する気が無い人に支援しても効果が薄い) 1
 - ・ 浅口には産婦人科がない 1
- ・ 事業所同士の出会いの場が必要 2
- ・ 若い人にお金を入れ、子供を作りやすいようにする 3
 - ・ 婚活パーティーを作ってあげる 1
- ・ 婚活パーティーなどの情報発信 2

- ・ 女性の地域限定婚活パーティー 2
- ・ 浅口にて同窓会のサポート 3
- ・ 地域でのかかわりが少ないのもっとそういう場を増やして地域が助ける浅口市へ 5
- ・ 自分で生活が成り立てば結婚は考えない人が多くなっている?地域の活動(夏祭り)に参加しない。楽しみ事が多すぎて結婚に興味がない人が増えている。ボランティア精神をもっている人が少ない。地域の為、人の為に何か役に立とうとする人がいなくなっている 0



- ・ 近所づきあい 3
- ・ 家のつくり 0
- ・ 10年前は共働きが少ない 0
- ・ 夏は遊具があつくてヤケドする 0
- ・ 若い人は町内会のことが分からない。サポーター登録しにくい 1
- ・ 仲人が昔はいた 1
- ・ 新しい方が入れない 1
- ・ 古い体質と新しい体質の融合 3
- ・ 新しいものを生み出すのが難しい 0
- ・ 空き家が多い 0
- ・ 子供が他人の家で遊ばない。昔は子育て助け合い 0
- ・ 独身者が多い(働いていない) 0
- ・ 足がない 1
- ・ バスの本数が少ない 2
- ・ 地域で子育て 4
- ・ 縦割りでの地域行事が少ない。若者が出ていくイベントが少ない 1
- ・ イベントを沢山すれば 3
- ・ 町内会祭り(定年) 3
- ・ お祭りなど、部外者は行きにくい(中心部であれば)楽しいことは皆参加する 0
- ・ 一部の年齢の人に地区運営がかたよる→定年制 1
- ・ 地区運営を若い人にまかせる。若い人、方法が入る 0
- ・ 子供達だけで遊ぶ。子供が少ない。遊具の撤去だけではいけない。 0
- ・ 町民運動会。一部の人になる。不参加の人には愛育委員から声かけを 0
- ・ 町内会が入れという雰囲気ではない。町内会→ゴミ捨て 0
- ・ 町内会をもっと広く 5
- ・ イベントを通じて地区同士が顔見知りになり

なる 10

- ・ イベントも友達同士なら手伝う 3
- ・ 地域連携はある程度行政が関って 1
- ・ **若い人は楽しいことならやる。もちつき大会・親子で参加できる行事をする。そこから草刈も参加する 5**
- ・ 緊急通報システム。民生委員・福祉委員の連携。地域の見守り(年寄の役目) 0
- ・ 町内会同士の連携は少ない。体育祭くらい 0
 - ・ 若い人も参加してくれているのは役員が回って歩いている。イベントをしっかりとやっている 0
- ・ 古い地区は人が減っている。空き家増加? 0
- ・ **地域の代表者と話したくても誰か分からない(市に問い合わせても個人情報で教えてもらえない)地区の会長が話し合う場がない 4**
- ・ 地域とは? 鴨方・金光・寄島 見えない壁を感じる。当時の小学校区?(若い世代の時代になれば変わる)3つで仲良くしたい(合併前の文化、風習等が残っている)浅口市として一つになっていない 0
- ・ 一斉清掃も一つの地域では難しくなる 0
- ・ 世代間で価値観が違う。一つのクラス(学校)が少ない。朝地域の中で子供の声がない0
- ・ **地域対抗の大運動会 3**
- ・ 町内に外から人が入りづらい。町民大会は別々でやってる。地区対抗(鴨方町内)変えるべき! 0
- ・ 食・運動など幅広く 2
- ・ イベントに高校生がボランティアで出る(美術の生徒が似顔絵、屋台の手伝い) 1
- ・ 老人会、子ども会、青年団体 団結の旗ふりを行政がやる 1
- ・ 連携しなくても困らない。災害ない(ハザードマップにのっている地域は連携している)温暖な気候 0
- ・ **おじいちゃん、おばあちゃんを活用 4**
- ・ 様々なリーダーのなり手がいない。世話人がいない。若い人が経済的に厳しい 1
- ・ 若者を活用 1
- ・ **お年寄りと若者の相互関係。声掛けや見守り 2**
- ・ **若い人が意見を言う場(年寄の意見だけで動いている) 4**

- ・ 子育て世帯・若者限定イベント。町民限定の「アンパンマン」がくるイベント(大宮地域より小学校区で) 0
- ・ 町内会に入らなくても人が出ていく場(例:土曜夜市・ビアガーデン)楽しい場を作る 6
- ・ 学区ごとで夏祭り。色んな世代が楽しめて汗を流せるアンパンマンショーもやる 1
- ・ 金光・鴨方は行政区がしっかりしている。寄島は細かく分かれていて連携が難しい。年齢によっても難しい。特に若い人 0
- ・ 祭り 科学の祭典 1
- ・ 市長を支えるスペシャリストを呼び再生を行う(ノウハウ) 2
- ・ 他の地域の成功例を使う 3
- ・ 保育施設をつくる。働くために。ないと人が出ていく。受け入れの枠がない 3
- ・ 寄島は駅まで遠い 1
- ・ 寄島は高校がない 1
- ・ 集まる場 サロンなどがある 一人暮らしの訪問など残していきたい。(婦人会はなくなった)安心につながるし、人も集まる 1
- ・ 名産品を駅前で販売 物産館 3
- ・ 時代にあった地域(特に若者)人が集まれる場所 カラオケ・カフェ・飲食店 3
- ・ 求めるものが多様化している。ニーズを吸い上げる場が必要。若者の意見が出てこない(組合長が高齢) 1
- ・ 駅周辺のシャッター街の活性化 1

